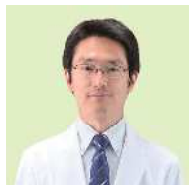


内分泌・糖尿病内科より



内分泌・糖尿病内科  
診療科部長代理 伊藤 峻介

外来診療  
(全て午前) 火・水・  
木 (第1・3・5週)・金曜

いつも大変お世話になっております。みどり市民病院 内分泌・糖尿病内科の伊藤です。大学病院となってから10か月の間、私たちの力にも病院設備にも限界がある中で、診療を行うことができたのは地域の皆さまの支えのおかげと感謝しております。地域の医療機関からは、血糖値の改善が難しく入院が望まれる糖尿病患者さんや、甲状腺疾患が疑われる患者さんなどをご紹介いただきました。甲状腺結節に対する穿刺細胞診は、当院では細胞検査士がエコー室まで来て良好な検体を作成します(写真右)。健診で生活習慣病を指摘された方も多く受診され、生活習慣改善や、お薬の治療などに取り組んでいただいています。また、他疾患でステロイド使用中の方の統括性副腎不全がしばしば発見されたり、低ナトリウム血症などの電解質異常をご紹介いただくケースも増えています。足元を見つめながら、お役に立てることを増やしていきたいと思っております。



形成外科より



形成外科  
市立大学診療科部長 高山 和宏

外来診療  
金曜午後

形成外科は手術を駆使して、次のような疾患の外見と機能を改善します。お気軽にご相談ください。

1. 先天異常 (生まれつきの体表面の異常)  
唇裂・口蓋裂、埋没目・小耳症など耳介の先天異常、多指(趾)症・合指(趾)症など手足の先天異常、漏斗胸、臍ヘルニア(でべそ)。
2. 腫瘍 (皮膚と皮下のできもの)  
母斑(黒子、あざ)、血管腫(赤あざ)、ケロイド・肥厚性瘢痕(盛り上がった傷あと)。
3. 創傷(さず)(顔のけがなど体の表面のけが、治りにくいさず)  
顔面の損傷・顔面骨骨折、熱傷(やけど)、外傷後瘢痕(傷あと)、瘢痕拘縮(傷あとのひきつれ)、褥瘡(床ずれ)、糖尿病足潰瘍。
4. 腫瘍切除後の再建 (癌を切り取ったあとに形を整えること)  
舌癌や食道癌の切除の再建、乳癌術後の乳房再建、リンパ浮腫(上肢・下肢・外陰部など)。
5. その他 眼瞼下垂、陥没乳頭、乳輪下膿瘍、臍臍症など。

心臓リハビリテーションとは

心臓リハビリという言葉には馴染みのない方も多くかもしれませんが、現在は高齢化にともない心臓病の患者さんが増加傾向にあり、心臓リハビリの必要性は高まっています。

心臓リハビリには主に「有酸素運動」と「筋力トレーニング」があります。この2つの運動をおこなうことで心身機能の改善をはかり、心臓病の予防やそれによる再入院を防ぐことをめざします。また、当院は地域包括ケア病棟を有しており、急性期医療を経過した患者さんや在宅・施設療養中から緊急入院した患者さんに対し、早期退院を目標にリハビリテーションをおこなっています。

みなさまの幸せな健康未来の一助となれるようスタッフ一同努めてまいります。どうぞよろしくご願ひ申し上げます。



有酸素運動の様子



フリーWi-Fi設置  
のお知らせ

入院・外来患者さま用に無料で使用できるWi-Fiを設置しました。ぜひご利用ください。



MIDORI REBORN



大学病院として高度な手術、周術期管理を安全に提供

[写真：若杉弘部長と中央手術部スタッフ]

Message from operating room staff

中央手術部のメンバーです。

患者さんの不安を和らげるため、受付ホールでは明るくお出迎えます。

Contents

P1 中央手術部  
部長あいさつ

手術室機器紹介

P2 TOPICS 受診予約を簡便にする  
システムで地域医療に貢献

TOPICS 救急外来・救急車用寄せを  
新たに設置します

P3 お知らせ

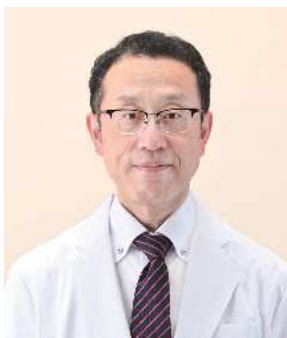
- 内分泌・糖尿病内科より
- 形成外科より
- 心臓リハビリテーションとは



名古屋市立大学  
医学部 附属

みどり市民病院

## 中央手術部 部長あいさつ



中央手術部 部長  
若杉 健弘  
Takehiro Wakasugi

### 大学病院化に伴い大きくリニューアルしました 高度な手術や周術期管理を安全に提供できるよう努めます

令和5年4月の大学病院化に伴い、中央手術部は大きくリニューアルしました。手術室設備では、空調をオーバーホールしHEPAフィルターもすべて交換し、フリーンルーム(手術室1)はクラス1,000の清浄度を確保しています。手洗い場も一新しました。医療機器では人工股・膝関節手術支援ロボットMakoシステム、前立腺生検システムBioJet、ICGを用いて臓器血流が可視化できる関節鏡・腹腔鏡システムが導入されました。スタッフも増員され、麻酔科医師1名、看護師18名、看護補助者1名、クラーク1名が配置されています。

開院直後は整形外科、泌尿器科、消化器外科で手術を開始しましたが、脳神経外科、循環器科、放射線科、皮膚科、眼科、乳腺外科、形成外科と徐々に対応手術を拡大しております。

大学病院のチームの一員として高度な手術、周術期管理を安全に提供できるよう、中央手術部は地域の皆さまの健康の回復のために貢献していきたいと思っております。

## 手術室機器紹介

今後も患者さんやご家族に安心・安全で質の高い医療提供ができるよう手術室医療機器の構築を図ってまいります。

### Cアーム

手術室で使用する外科用X線移動型装置(Cアーム)は昨年12月に更新し、低線量域でも高いX線利用効率と高解像度を常に維持し連続透視が可能な装置であり様々な外科手術に対応できる装置となっております。



### Makoシステム

先進医療機器である手術支援ロボット「Makoシステム」を採用し人工関節手術手技の補助機器として積極的に運用しております。

### 関節鏡・腹腔鏡システム

関節鏡、腹腔鏡には4K対応モニター、ICG血流評価、加温気腹等が可能な高性能機器システムを採用しております。



### BioJetシステム

先進医療機器であるMRIと超音波の融合画像に基づく前立腺生検システム「BioJet」を採用、前立腺がんの正確な位置特定の一助として積極的に使用しております。



## MIDORI TOPICS

### 受診予約を簡便にするシステムで地域医療に貢献

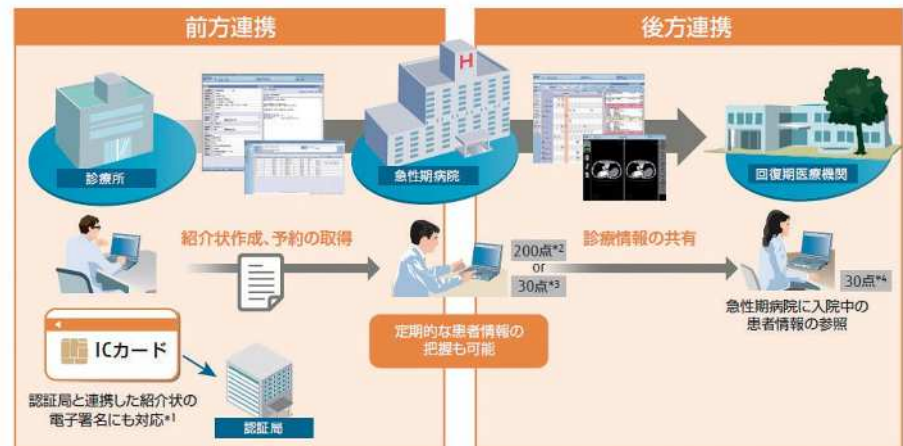
地域医療機関の先生方との更なる連携ネットワークを構築するため令和6年4月頃にヒューマンブリッジシステムを導入いたします。

このシステムは、同意が得られた患者さんの診療情報を病院・診療所・介護施設・調剤薬局などと電子的に共有・閲覧を可能とするシステムになります。電話やFAXおよびインターネットでの受診予約が可能となります。

導入により得られる効果として、クリニック等でお使いの電子カルテから当院の受診予約を行うことが可能となり予約方法の簡略と診察時間短縮の期待ができます。

また情報共有・閲覧として患者さんのご要望に沿ってご紹介いただきました先生方に、医師の記載・検歴・画像情報を確認していただくことが出来ますので、逆紹介を行わせていただいた際に重複した検査及び処方を防げ、患者さんへの不要な負担回避が見込まれます。

当院としては、これからも地域の皆様と共に地域医療に貢献できるように努めてまいります。地域医療機関の皆さまには、3月下旬頃から準備が整い次第別途ご連絡いたします。



### 救急外来・救急車用車寄せを新たに設置します[令和6年5月末以降完成予定]



第一駐車場に救急車の車寄せと入口を新設

救急車は月平均約140件受入れており、よりよい医療を提供するため救急外来を移転・拡張します。救急動線の改善および2次救急へのスムーズな対応のため、敷地北側の第一駐車場側に新たに救急車の車寄せおよび入口を設け、屋外から直接救急外来へ搬送できるようにいたします。屋内は、初療室、診察室、点滴処置室、感染症対応に陰圧診察室などを新たに設けます。改修工事は5月末以降に完成する予定です。工事の際は、一時的に駐車場が少なくなるなど、ご不便とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。